

# えんじゅ

令和5年11月15日発行

松原小学校 N013

## \*\* 当面の主な行事予定 \*\*

### 【 令和5年度 11月 】

- 1 8 (土) 1 9 (日) 町文化展
- 2 2 (水) マラソン大会試走
- 2 3 (木) 勤労感謝の日
- 2 7 (月) 家庭学習週間開始
- 2 8 (火) 5年生喫煙防止教室
- 2 9 (水) 校内マラソン大会  
クラブ

## \*\* 当面の主な行事予定 \*\*

### 【 令和5年度 12月 】

- 1 (金) 5年生社会見学
- 6 (水) 授業参観
- 7 (木) 松林クリーン作戦
- 8 (金) 松林クリーン作戦  
人権作文発表会
- 1 2 (火) 交通安全御礼の会  
6年生英語検定
- 1 3 (水) 委員会
- 1 5 (金) 4年生社会見学
- 2 1 (木) 給食最終日  
大掃除
- 2 2 (金) 終業式

## マラソン ~続ける価値~

体育では既にマラソンの練習を行っています。朝の全校マラソンも始まりました。得意な子がいる一方苦手な子も少なくないマラソンですが、得意不得意に関わらず挑戦することには大いに価値があります。更にスタートからゴールまで走りきることはより素敵な価値があるような気がします。自分の持てる力を出し続けたり、持てる力の少し上を目指し続けたりすることは意義深いことです。

おそらく、「続ける」べき場面は、日々の生活や人生においてしばしばあることでしょう。しかし、それは実践が難しい場面でもあります。子供達には、「続ける価値」を感じながら豊かな人生を構築して欲しいものです。

## 出前授業② ~11月1日~

前は雲の動きを学習しましたが、今回は「流れる水のはたらき」の学習でした。和歌山高専の孝森先生が自作した実験器具を使って、「浸食」「たい積」による川の流るの変化や流域の土地の変化を観察しました。



5年生の子供達は5つの班に分かれ、特殊な砂を使って実験器具内に蛇行した川を作り、上流から水を流していきました。水を流す量や川の蛇行具合によって流域が浸食される様子が大きく変わることを確認することができました。

理科は、教科書で学習したり、映像で学習したりすることも大切ですが、そこに実験を伴うことができればより有効な学習ができます。知識が定着しやすくなったり、自然現象に興味を持てたりします。今日の出前授業が科学への扉を開く子供の育成につながればと思います。

## 全校遊び ~11月9日~



前期児童会が主催しました。昼休みの12時45分に全校児童が運動場に集合しました。今回の種目は「増え鬼」。最初の鬼にタッチされた人が新たに鬼になり鬼がどんどん増えていき、全員が鬼になったところで終了となる鬼ごっこです。

1ラウンド目は6年生が鬼となりました。約20人の鬼が約100人を追いかけました。あっという間に終わるかも知れないと思ったのですが松原小学校の校庭はかなり広いため全員を鬼にするまでには5分以上かかったのでしょうか。続いて第2ラウンドは5年生が鬼、第3ラウンドは教員が鬼となりました。

約25分でしたが、楽しく交流することができたイベントとなりました。

## 避難訓練 ~11月1日~

例年2学期の地震津波避難訓練は休憩時間中に地震が起こったといった設定で行っています。今回も2・3時間目間の休憩時間に行いました。緊急地震速報の合図で、運動場にいる子は運動場中央に集合し、校舎内にいる子はそれぞれの場所で頭を守れる場所で待機。その後全員が運動場に整列し、人数確認をし、屋上に避難するといった訓練でした。約6分で屋上までの避難を終えることができました。屋上では防災ジャケット着用訓練も行いました。



## 中学校体験入学 ~11月7日~

6年生が松洋中学校に行きました。例年通り徒歩で約5分程度歩きました。体育館で体験入学の行程等の説明を受けた後、1年生から3年生までの授業を参観しました。松原小学校からの卒業生が授業を受けていたこともあり、興味深く参観できたようでした。また今年は、昨年できなかった部活動見学をすることができました。真剣な眼差しで部活動に取り組む中学生の先輩の姿を観察することで部活動の楽しさややりがいを感じた子供も多かったのではないのでしょうか。



文武両道の一端を垣間見ることができた体験入学となりました。